

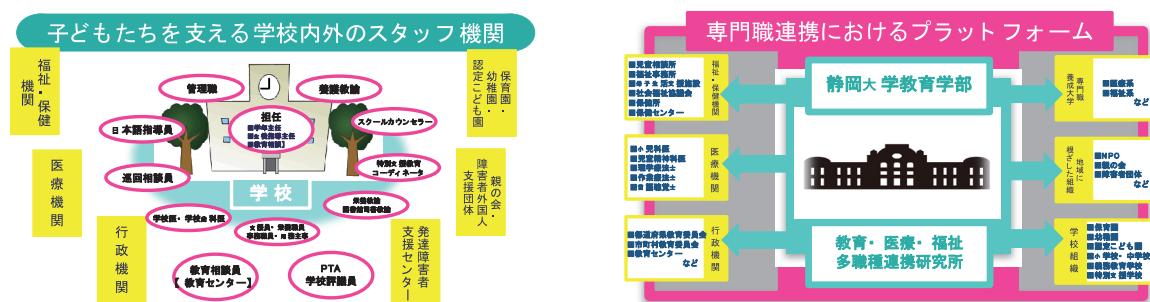
【研究テーマ】

□ 教育・医療・福祉等における多職種・他機関連携のプラットフォーム構築

キーワード：多職種連携、他機関連携、教育、医療、福祉

プロジェクトの概要

- 私たちの研究プロジェクトでは、教育学部教員を中心に、多職種・他機関の連携を進めています。
- ➔ 教育・医療・福祉系大学に加え、行政NPO等の専門職養成に関わる機関とも有機的に連携し、「チーム学校」の基盤となる連携・協働についての知識・感性を醸成することを目指しています。
 - ➔ 地域に根ざした多職種連携のためのプラットフォームを創出しています。具体的には教育・医療・福祉シンポジウムの開催・専門職の研修・研究会を開催しています。
 - ➔ 2022年度には本共同研究をベースに研究所の設立を実現します。これにより、地域の教育・医療・福祉の専門職同士が連携するためのプラットフォームとして地域貢献に寄与していきます。
 - 子どもを取り巻く社会の状況は年々厳しさを増し、子どもたちの心身の健康課題も深刻化・複雑化・多様化しています。新型コロナウイルス感染症の拡大が象徴するように、世界は今、VUCA時代を迎えています。
 - ➔ 従来の方法・考え方の再構築、新たな知の創造により、この課題の解決を目指しています。
 - ➔ 個別最適化の教育や学びの保証を含め、教育・医療・福祉の各分野の専門家が結集して、創造的な問題解決方法をテーマに、継続的に共同で研究しています。



社会連携へ向けたアピールポイント

- ① 教育機関と連携したプログラム開発
 - ➔ 各分野の専門家が研究を重ね、共同で教材を開発
 - ➔ 学生・専門職の養成・研修で活用
- ② 教育・医療・福祉の各大学で相互に連携した授業実践
 - ➔ 静岡大学教育学部の「教育の現代的課題科目群」で「医療と教育」プログラムをスタート
 - ➔ 県内医療・福祉系大学等の専門科目の一部を相互に運営
- ③ 教育・医療・福祉の各大学の学生による合同ゼミの開催
 - ➔ 主にオンラインで定期的に開催し、専門職養成を深化
 - ➔ ネットワークを豊潤にし、長期的に知見を拡げられるプラットフォームを構築
- ④ 多職種・他機関連携をテーマとしたフォーラムの開催
 - ➔ 各分野での最新の取り組みと他分野の専門知を参加者にフィードバック
 - ➔ 新しい共同研究ネットワークを構築



ご相談・ご依頼は
こちらから

プロジェクトリーダー

■ プロジェクトメンバー



鎌塚 優子
学術院教育学領域
保健体育系列
教授

- ・ 鎌塚 優子 (教育学部・保健体育系列・教授)
- ・ ヤマモト ルシア エミコ (教育学部・学校教育系列・教授)
- ・ 雪田 聡 (教育学部・理科教育系列・准教授)
- ・ 中村 美智太郎 (教育学部・学校教育系列・准教授)
- ・ 竹下 温子 (教育学部・家政教育系列・准教授)

■ 相談に応じられる関連分野

- ・ 自治体・教育委員会・学校との連携
- ・ 企業・教育機関等へのプログラム提供
- ・ ご相談・ご依頼はQRコードからご連絡下さい

